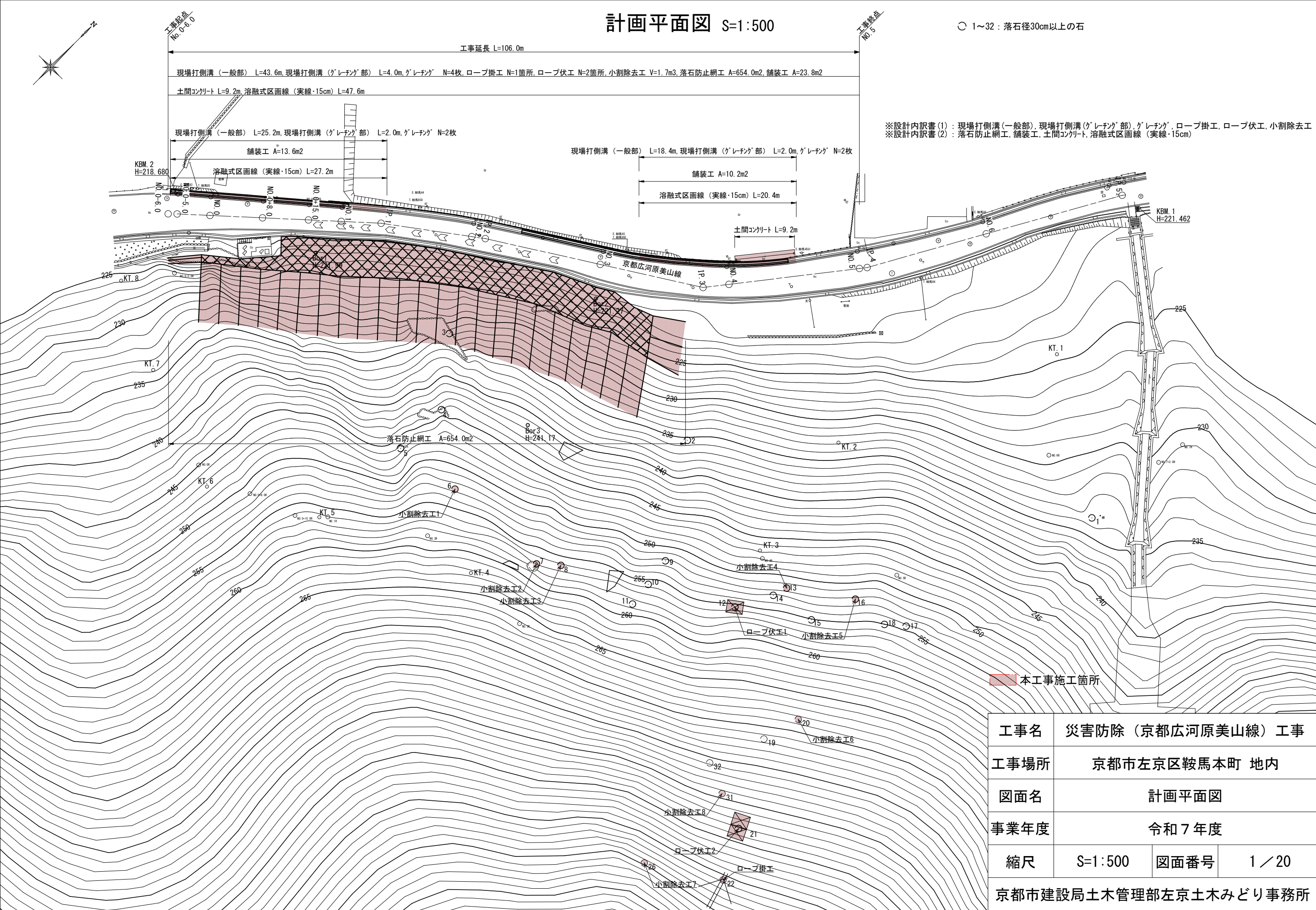


計画平面図 S=1:500

○ 1～32：落石径30cm以上の石

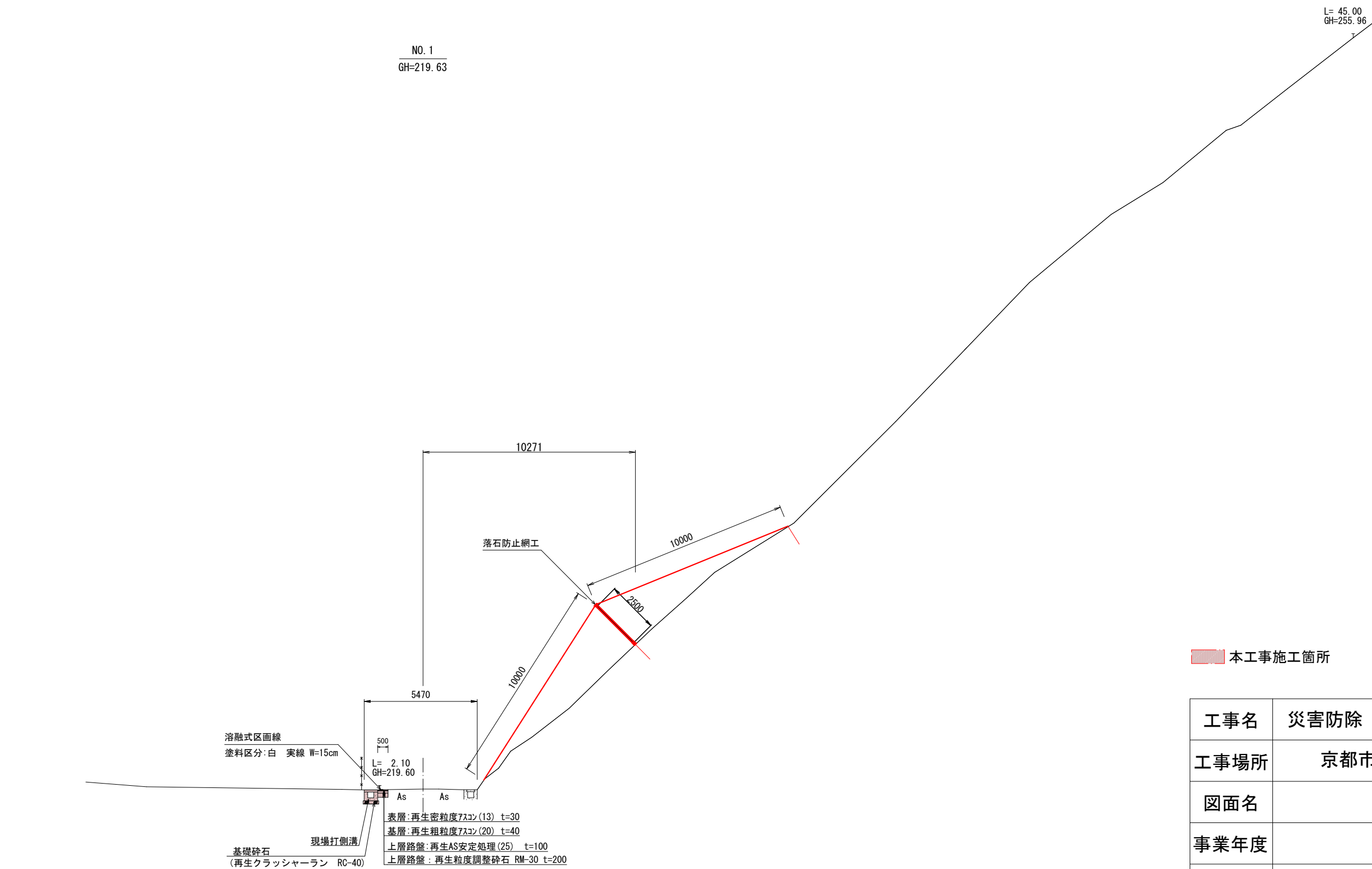


※設計内訳書(1)：現場打側溝(一般部),現場打側溝(ケレチン部),ケレチン,ロープ掛工,ロープ伏工,小割除去工
※設計内訳書(2)：落石防止網工,舗装工,土間コンクリート,溶融式区画線(実線・15cm)

本工事施工箇所

工事名	災害防除（京都広河原美山線）工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	計画平面図		
事業年度	令和7年度		
縮尺	S=1:500	図面番号	1 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

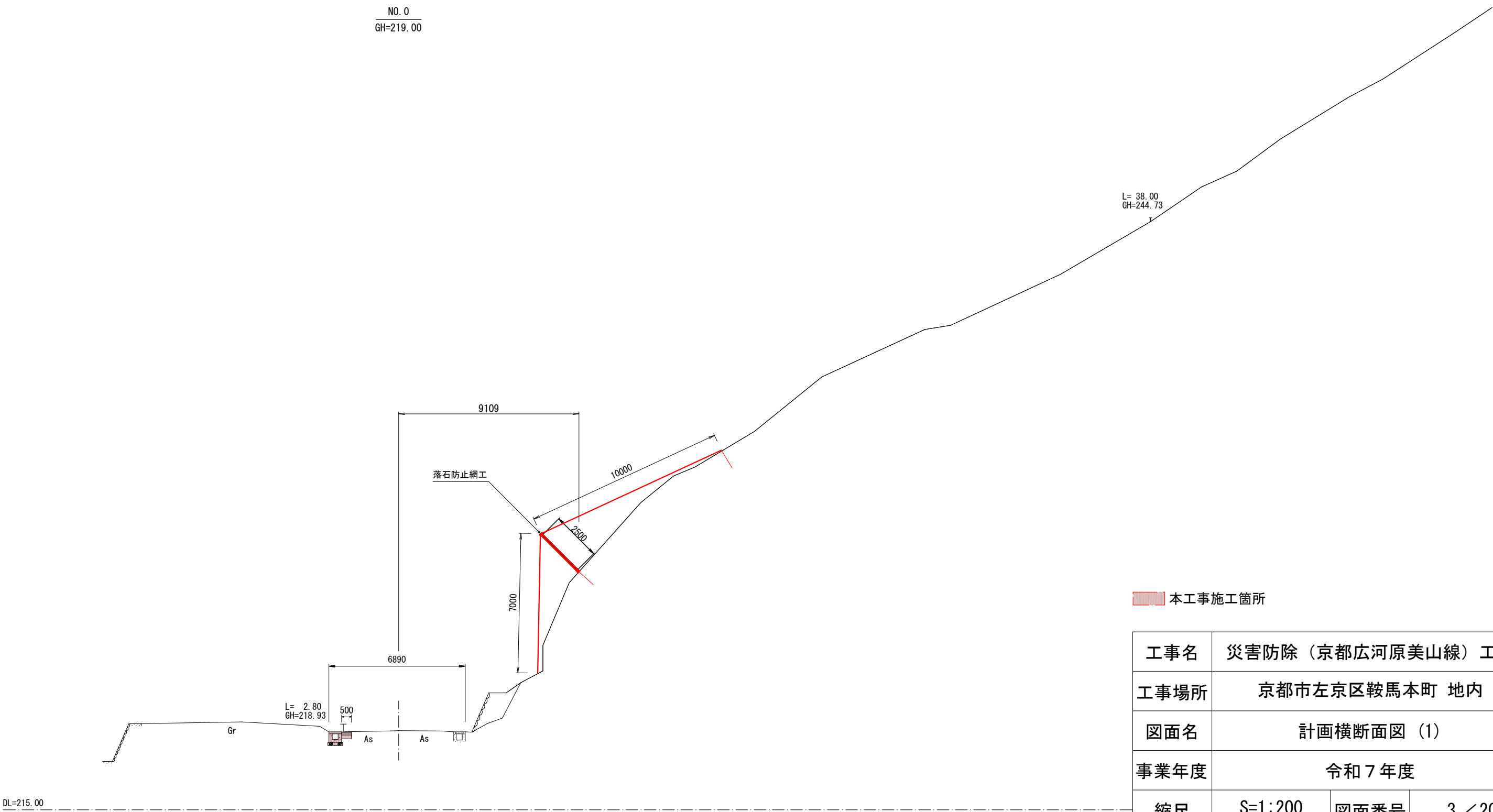
標準横断面図 S=1:200



 本工事施工箇所

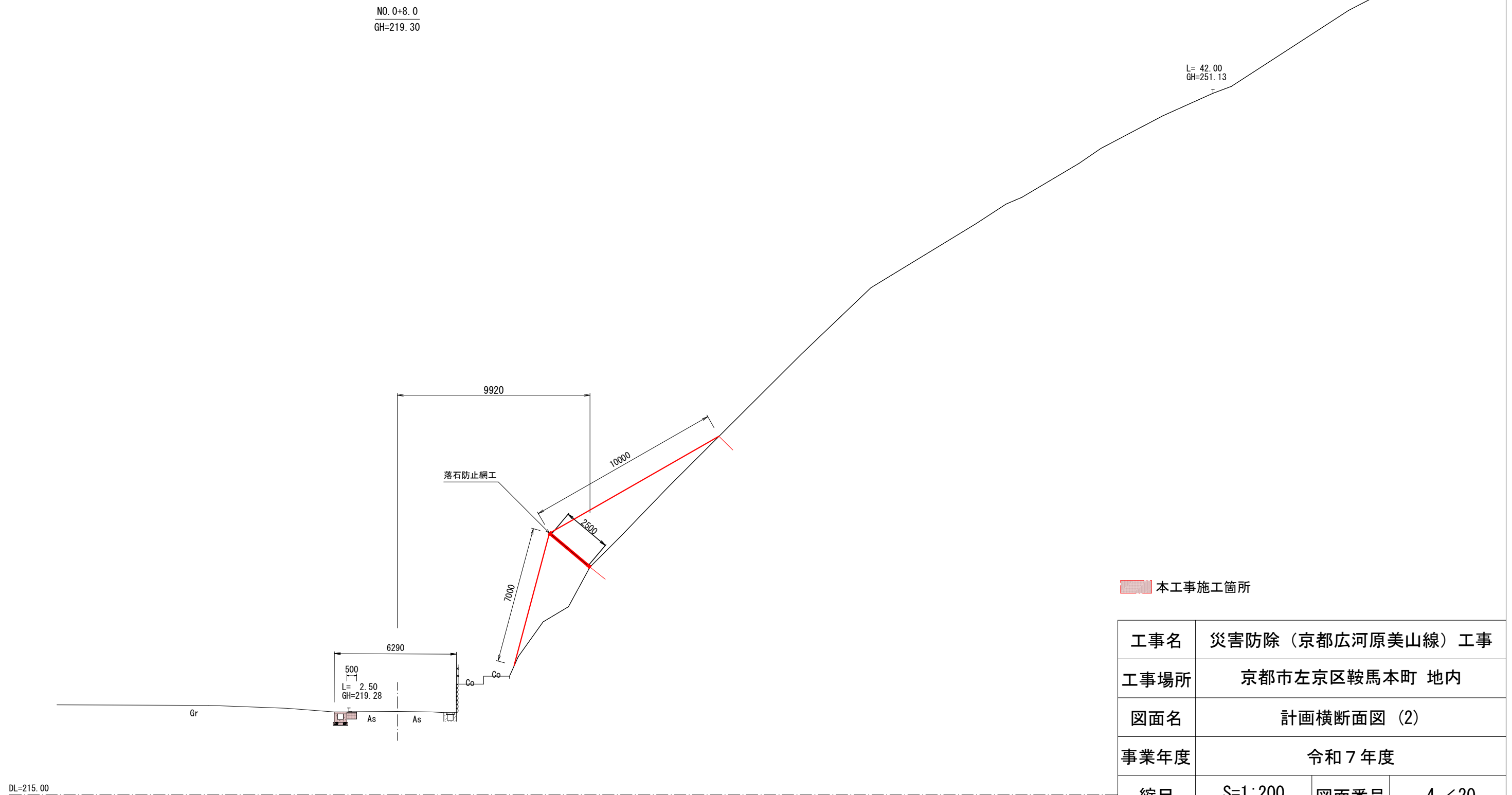
工事名	災害防除（京都広河原美山線）工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	標準横断面図		
事業年度	令和 7 年度		
縮尺	S=1:200	図面番号	2 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

計画横断面図(1) S=1:200



工事名	災害防除（京都広河原美山線）工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	計画横断面図（1）		
事業年度	令和 7 年度		
縮尺	S=1:200	図面番号	3 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

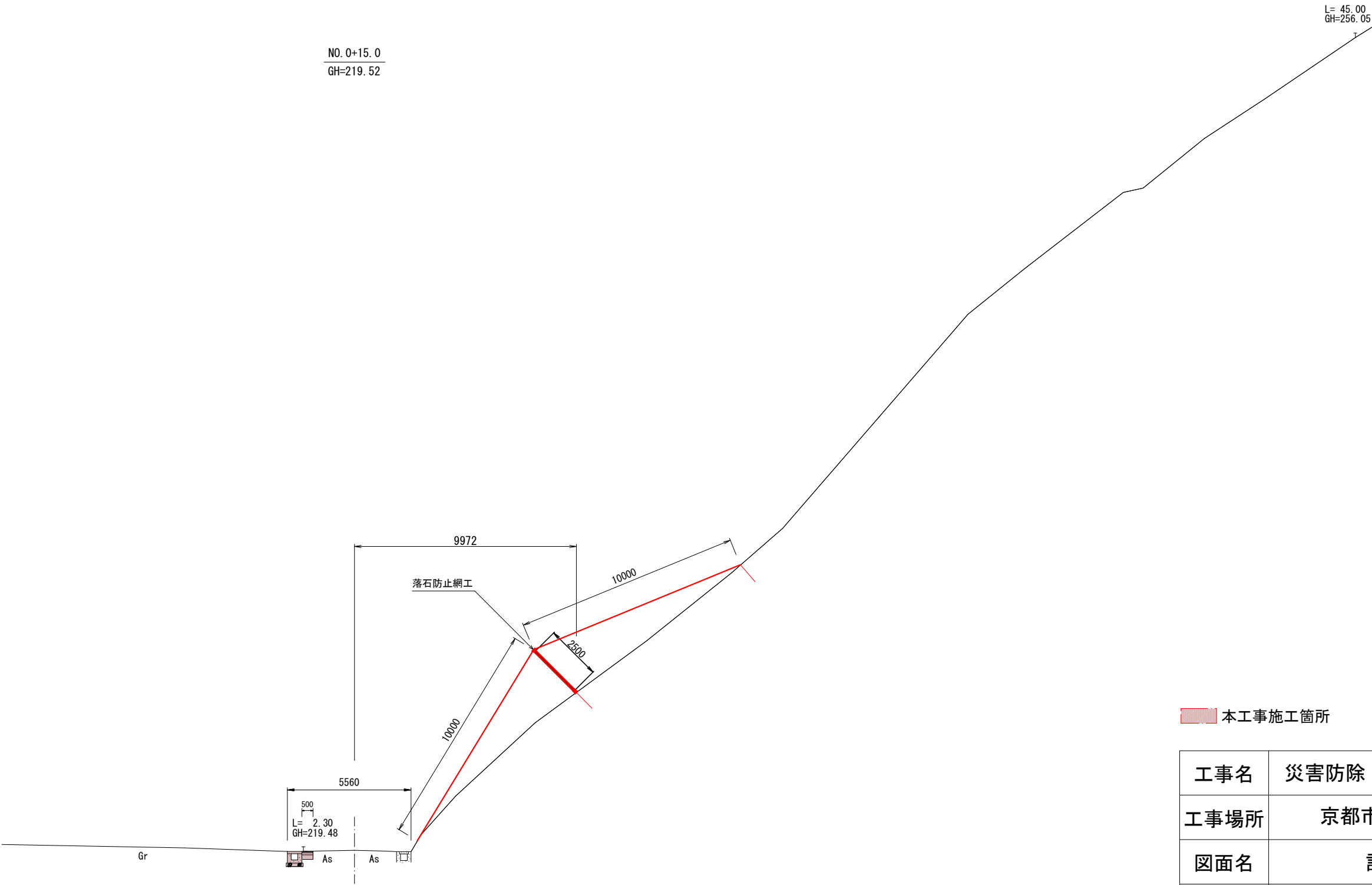
計画横断面図(2) S=1:200



 本工事施工箇所

工事名	災害防除（京都広河原美山線）工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	計画横断面図（2）		
事業年度	令和 7 年度		
縮尺	S=1：200	図面番号	4 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

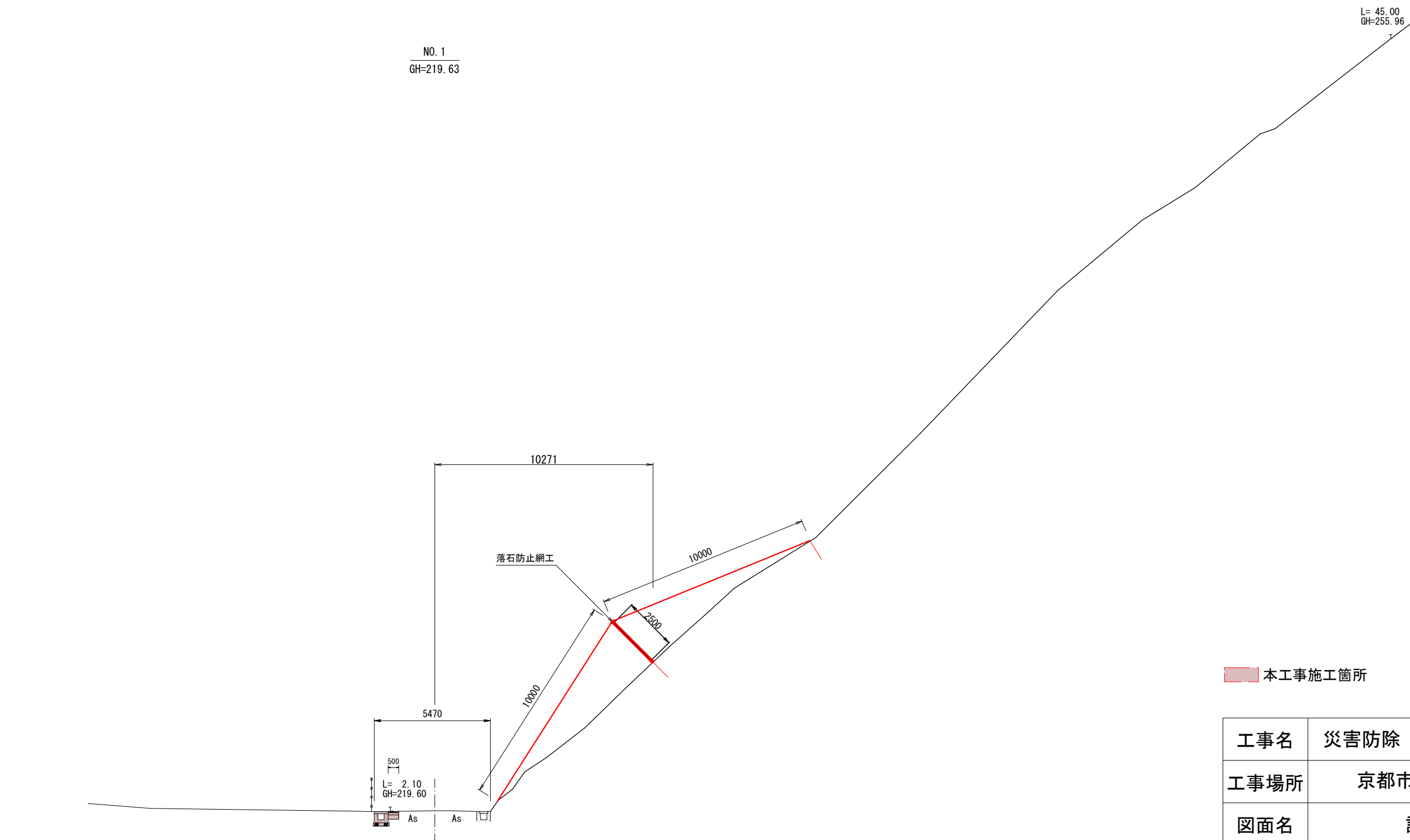
計画横断面図(3) S=1:200



本工程施工箇所

工事名	災害防除（京都広河原美山線）工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	計画横断面図（3）		
事業年度	令和 7 年度		
縮尺	S=1:200	図面番号	5 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

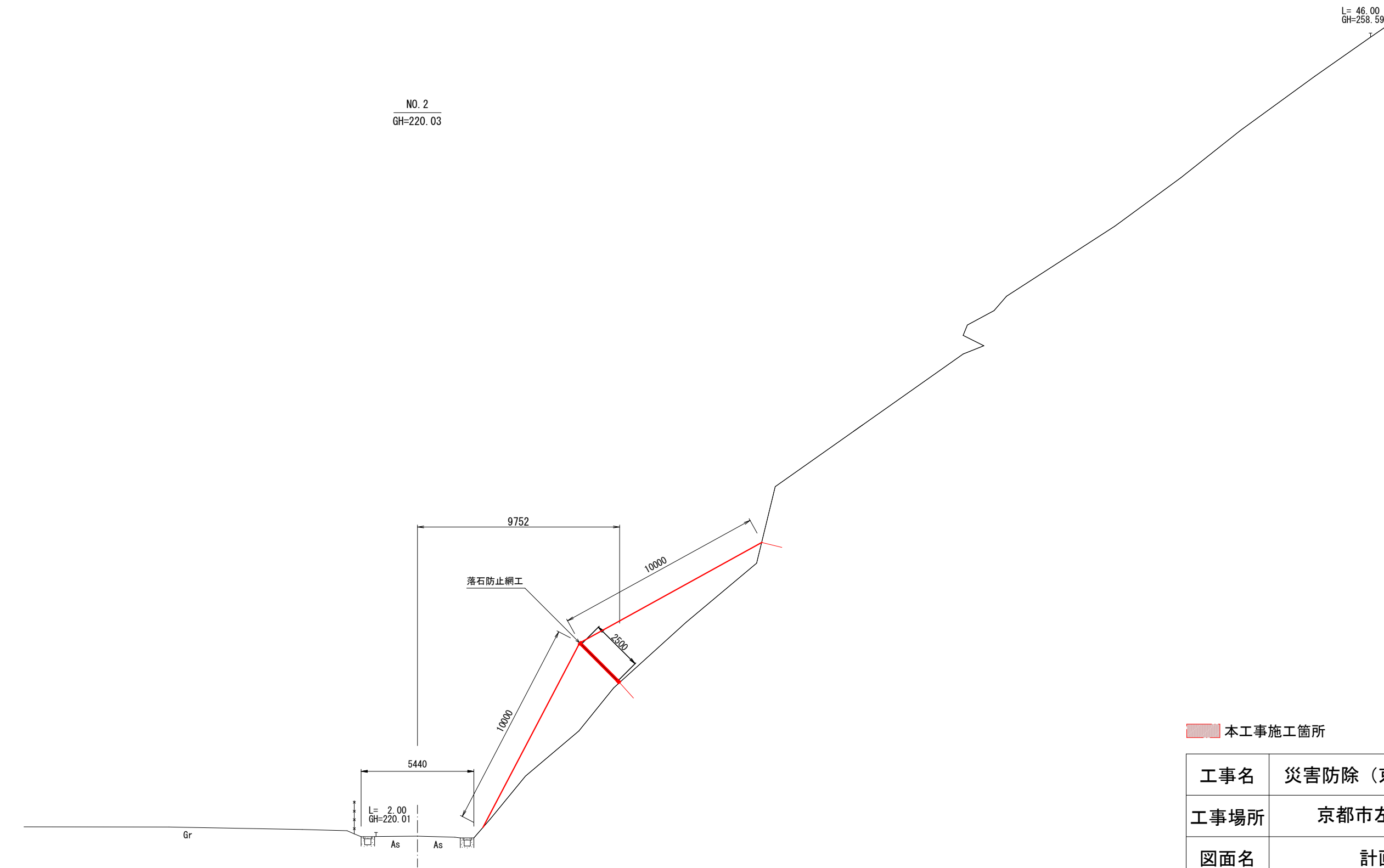
計画横断面図(4) S=1:200



 本工事施工箇所

工事名	災害防除（京都広河原美山線）工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	計画横断面図(4)		
事業年度	令和 7 年度		
縮尺	S=1:200	図面番号	6 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

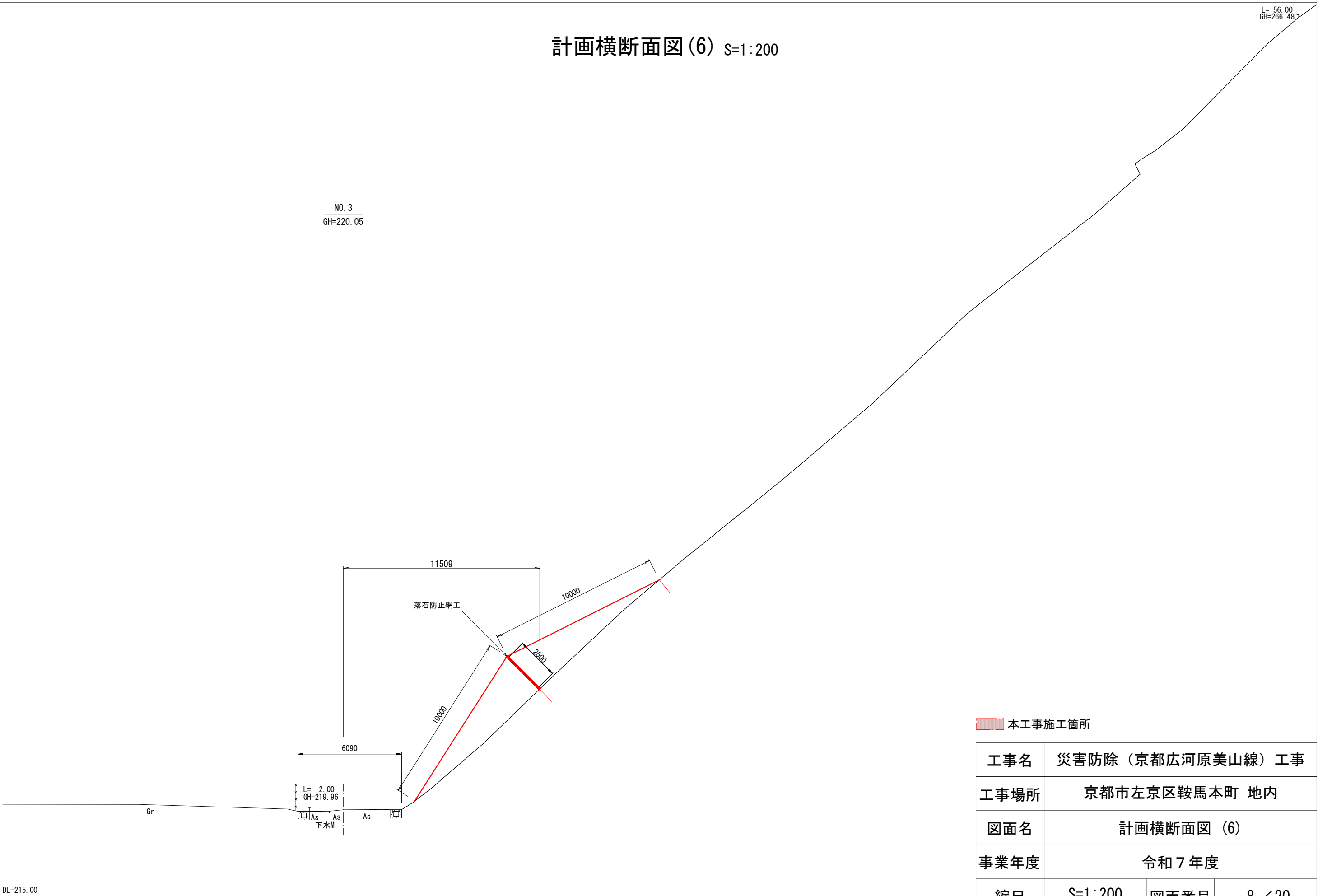
計画横断面図(5) S=1:200



本工事施工箇所

工事名	災害防除（京都広河原美山線）工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	計画横断面図（5）		
事業年度	令和 7 年度		
縮尺	S=1:200	図面番号	7 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

計画横断面図(6) S=1:200



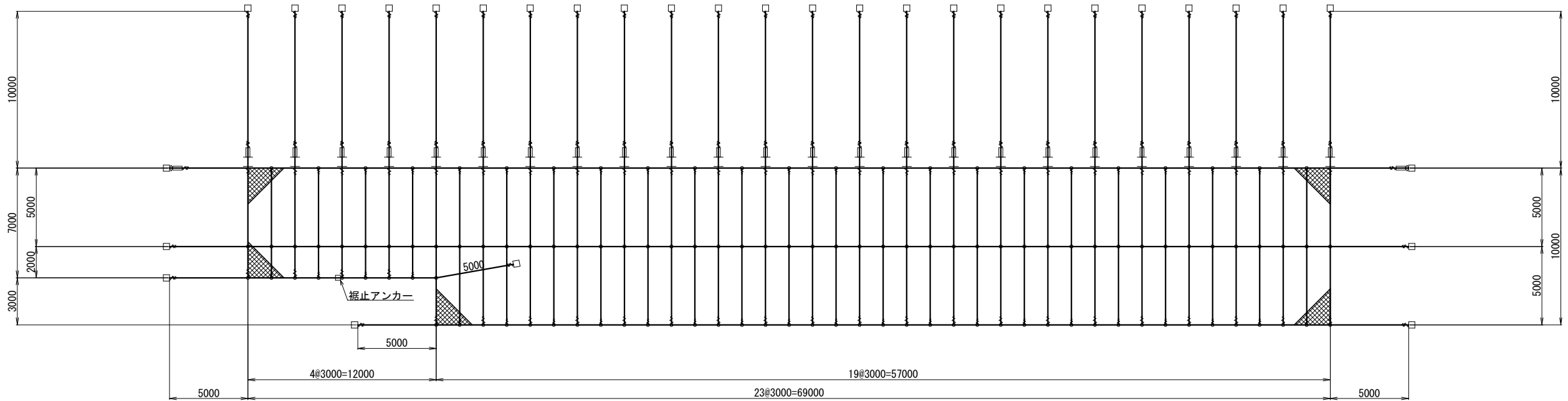
本工事施工箇所

工事名	災害防除（京都広河原美山線）工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	計画横断面図（6）		
事業年度	令和 7 年度		
縮尺	S=1:200	図面番号	8 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

落石防止網工 展開図

S=1:300

(50kJ対応)



材 料 表

環境対策仕様				
ポケット式ロックネット				
TPH-3.2TF				
名 称	仕 様・寸 法 (mm)	数 量	単 位	記号
有効架設面積		654.0	m ²	
金網	3.2φ×50×50-3.3幅	TF-GS3	725.9	m ²
吊ロープ	TF 3×7 G/0 14φ	TF	240.0	m
縦ロープ	TF 3×7 G/0 14φ	TF	228.0	m
縦補強ロープ	TF 3×7 G/0 12φ	TF	218.0	m
横ロープ	TF 3×7 G/0 14φ	TF	247.0	m
クロスクリップ	(小) 3.2t×60×60	TF	118	個
巻付グリップ (E型)	14φ用-1300	TF	76	本
巻付グリップ (E型)	12φ用-1000	TF	46	本
巻付グリップ (R型)	14φ用-1480	TF	28	本
ワイヤグリップ	F-18	TF	112	個
結合コイル	3.2φ×50×300	TF	951	個
パイプ式ターンバックル(J&E)	22φ×325	TF	226	本
ターンバックル取付金具	(小) 岩部用	TF	1	個
ターンバックル取付金具	(大) 土砂部用	TF	1	個
岩部用TSKセメントアンカー	D29(M27)×1000	TF	3	本
岩部用掘止アンカー	D22(M20)×1000	TF	1	本
土砂部用B型ロケットアンカー	吊 114.3φ×4.5-1630 2PL-6×300×300	TF	22	本
土砂部用B型ロケットアンカー	横 114.3φ×4.5-1630 2PL-6×300×300	TF	7	本
岩部用ポケット支柱	H-100×100×6×8-2600	GP	2	本
土砂部用ポケット支柱	H-100×100×6×8-2600	GP	22	本

設計積算基準			
(1)	金網上端折り曲げ		
	0.2m		
(2)	結合コイル使用数量		
	縦ロープ 5mに8ヶ	365	
	縦補強ロープ 5mに5ヶ	218	
	横ロープ 3mに4ヶ	184	
	最上段横ロープ 3mに8ヶ	184	

- ※ 各部材は上記同等品以上とする。
- ※ 環境対策仕様 「タフコーティッド(変性飽和ポリエステル樹脂塗装) (TF)」
各部材は、環境対策仕様として、垂鉛めっき後、タフコーティッドを施す。
(アンカーは、頭部のみタフコーティッドとする。また、支柱・支柱ベースプレートは、垂鉛めっき後、粉体焼付塗装とする。)
- ※ 塗装色はダークブラウン (10YR2.0/1.0) とする。
- ※ 支柱・アンカー数量は、岩部用：土砂部用=1：9で算出。
(但し、図中表記はすべて岩部用)
- ※ 本図面は概略設計である。設置範囲・アンカー種類・支柱高さ等は、
現地詳細測量後に決定すること。
- ※ 横ロープ・吊ロープに使用する巻付グリップは、
端部をワイヤグリップにて十分に緊縛すること。
- ※ ポケット支柱はめっき後粉体焼付塗装 (GP) とする。
- ※ アンカー類は地表部のみタフコーティッド塗装とする。

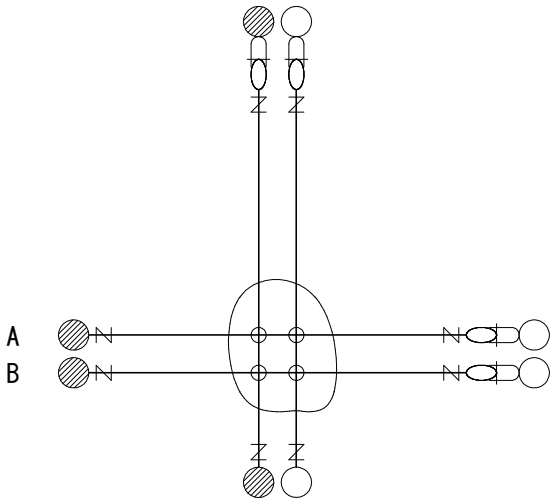
工事名	災害防除（京都広河原美山線）工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	落石防止網工 展開図		
事業年度	令和 7 年度		
縮尺	S=1:300	図面番号	9 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

ロープ掛工 展開図 S=1:100

NO. 22

No	縦 ロープ長 (m)
1	5.00
2	5.00
合計	10.00

1 2



No	横 ロープ長 (m)
A	5.00
B	5.00
合計	10.00

部材数量表

記号	名 称	規 格・寸 法	数 量	計 算 式
—	縦ロープ	12φ 3×7 G/O	8.4 m	10.00 −0.5×2−0.16×2×2=8.36
—	横ロープ	12φ 3×7 G/O	8.4 m	10.00 −0.5×2−0.16×2×2=8.36
⊕	クロスクリップ	小	4 個	2×2=4
⌞	巻付グリップ	12φ用	8 本	(2+2)×2=8
0	ターンバックル	22φ J&E	4 個	2+2=4
⌞	ターンバックル継手	9t×50×123	4 個	2+2=4
○	岩部用アンカー	D22-1000	4 本	
●	土中用アンカー	R29-1500	4 本	

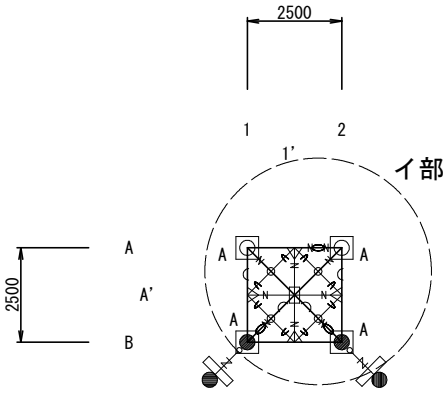
※ 各部材は上記同等品以上とする。
※ 塗装色はダークブラウン (10YR2.0/1.0) とする。
※ アンカーの種別 (岩部用・土中用) は、アンカー調査後、設計計算書を基に変更する。
※ 本図面は概略設計である。施工時に適宜調整し変更すること。
※ ロープ1本に対し連結部材相当を差し引く (ターンバックル −0.50m、巻付グリップ −0.16m×2)

工事名	災害防除 (京都広河原美山線) 工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	ロープ掛工 展開図		
事業年度	令和7年度		
縮尺	S=1:100	図面番号	10 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

ロープ伏工 展開図

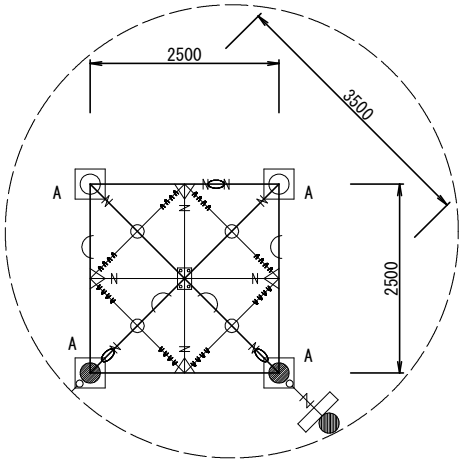
NO.12 ロープ 伏工 1

S=1:200



イ部詳細

S=1:100



部材数量表

記号	名 称	規 格・寸 法	数 量	
	架設面積		6.3 m2	
✕	斜めロープ	12φ 3×7 G/O	12.6 m	4.4 m
□	外周ロープ	〃		8.2 m
⊕	補助縦横ロープ	12φ 3×7 G/O	架設内 11.4 m	4.4 m
✕	補助斜めロープ	〃		7.0 m
			実延長 16.2 m	4.4 m
				11.8 m
⊕	クロスクリップ	小	4 個	
⌘	巻付グリップ	12φ用	10 本	
⌘	ワイヤークリップ	12φ用	32 個	
✕	Sクリップ	4.5×100×60	1 個	
—∩—	テンションバー	6t ×50×260	4 個	
—○—	ターンバックル	22φ E&E	3 個	
⌘	三方Aクリップ	小	4 個	
⊗ _A ⊗ _B ○	岩部用端部アンカー	D29-1000	2 本	
⊗	土中用端部アンカー	R29-1500 (R型鋼板付)	2 本	
⊗ _A ⊗ _B	土中用端部アンカー	R29-1500	2 本	
□ _A	バランスプレートA型	6 t ×200×200	4 個	
—N—	巻付グリップ	16φ用	2 本	
—○—	端部ロープ (アイロック)	16φ 3×7 G/O L=2.0	2 本	

※ 各部材は上記同等品以上とする。
※ 塗装色はダークブラウン（10YR2.0/1.0）とする。
※ アンカーの種別（岩部用・土中用）は、アンカー調査後、設計計算書を基に変更する。
※ 岩塊を押え込むことができない箇所においては、適宜アンカーを増設する。
※ 設計数量等は概算のため、施工時に適宜調整し変更する。

* 斜めロープ1本に対し連結部材相当を差し引く
（ターンバックル等 -1.00m、巻付グリップ -0.16m×2）
* 斜めロープは天端より下辺までロープを1本で構成する
* 外周ロープは 50m/本 以下で構成する
外周ロープ1本に対し連結部材相当を差し引く
（ターンバックル等 -1.50m、巻付グリップ -0.16m×2）

* 実延長は、補助ロープ両端の折返し長を含む
（端部折返し長 +0.60m×2）

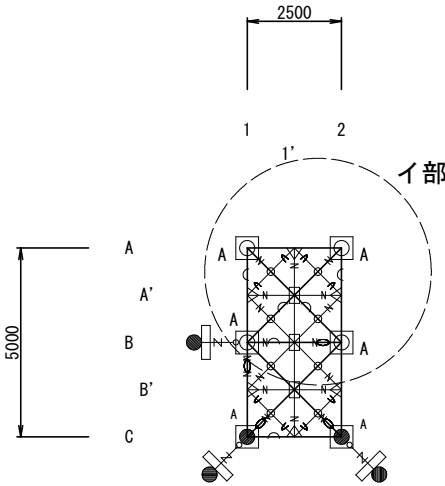
* ロープの端末処理に使用（両端 2本）
* 巻付グリップが設置困難な箇所に使用
* 端部折り返し部に 4個

* 主ロープの2スパンに 1個
* 主ロープ 1本に 1個

* 端部ロープに使用する

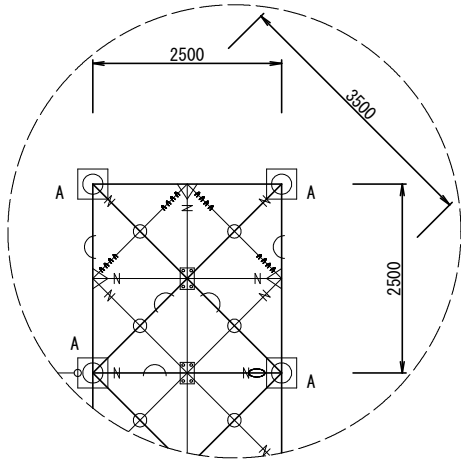
NO.21 ロープ 伏工 2

S=1:200



イ部詳細

S=1:100



部材数量表

記号	名 称	規 格・寸 法	数 量	
	架設面積		12.5 m2	
⊕	縦ロープ・横ロープ	12φ 3×7 G/O	25.3 m	1.2 m
✕	斜めロープ	〃		11.4 m
□	外周ロープ	〃	架設内 22.5 m	12.7 m
⊕	補助縦横ロープ	12φ 3×7 G/O		9.1 m
✕	補助斜めロープ	〃	実延長 27.3 m	13.4 m
				9.1 m
			18.2 m	
⊕	クロスクリップ	小	8 個	
⌘	巻付グリップ	12φ用	18 本	
⌘	ワイヤークリップ	12φ用	32 個	
✕	Sクリップ	4.5×100×60	3 個	
—∩—	テンションバー	6t ×50×260	6 個	
—○—	ターンバックル	22φ E&E	4 個	
⌘	三方Aクリップ	小	6 個	
⊗ _A ⊗ _B ○	岩部用端部アンカー	D29-1000	4 本	
⊗	土中用端部アンカー	R29-1500 (R型鋼板付)	3 本	
⊗ _A ⊗ _B	土中用端部アンカー	R29-1500	2 本	
□ _A	バランスプレートA型	6 t ×200×200	6 個	
—N—	巻付グリップ	16φ用	3 本	
—○—	端部ロープ (アイロック)	16φ 3×7 G/O L=2.0	3 本	

※ 各部材は上記同等品以上とする。
※ 塗装色はダークブラウン（10YR2.0/1.0）とする。
※ アンカーの種別（岩部用・土中用）は、アンカー調査後、設計計算書を基に変更する。
※ 岩塊を押え込むことができない箇所においては、適宜アンカーを増設する。
※ 設計数量等は概算のため、施工時に適宜調整し変更する。

* 縦、横、斜めロープ1本に対し連結部材相当を差し引く
（ターンバックル等 -1.00m、巻付グリップ -0.16m×2）
* 斜めロープは天端より下辺までロープを1本で構成する
* 外周ロープは 50m/本 以下で構成する
外周ロープ1本に対し連結部材相当を差し引く
（ターンバックル等 -2.00m、巻付グリップ -0.16m×2）

* 実延長は、補助ロープ両端の折返し長を含む
（端部折返し長 +0.60m×2）

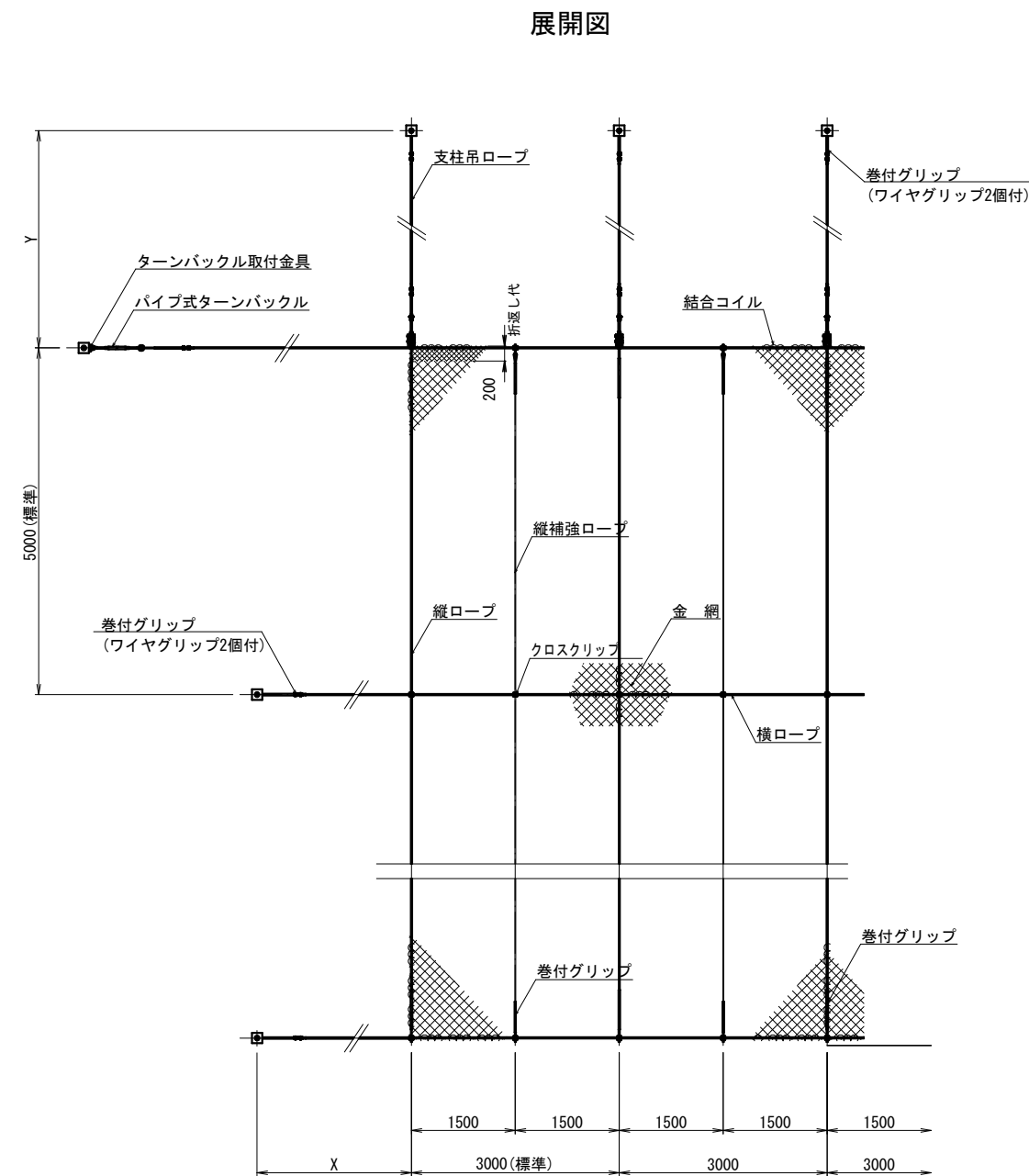
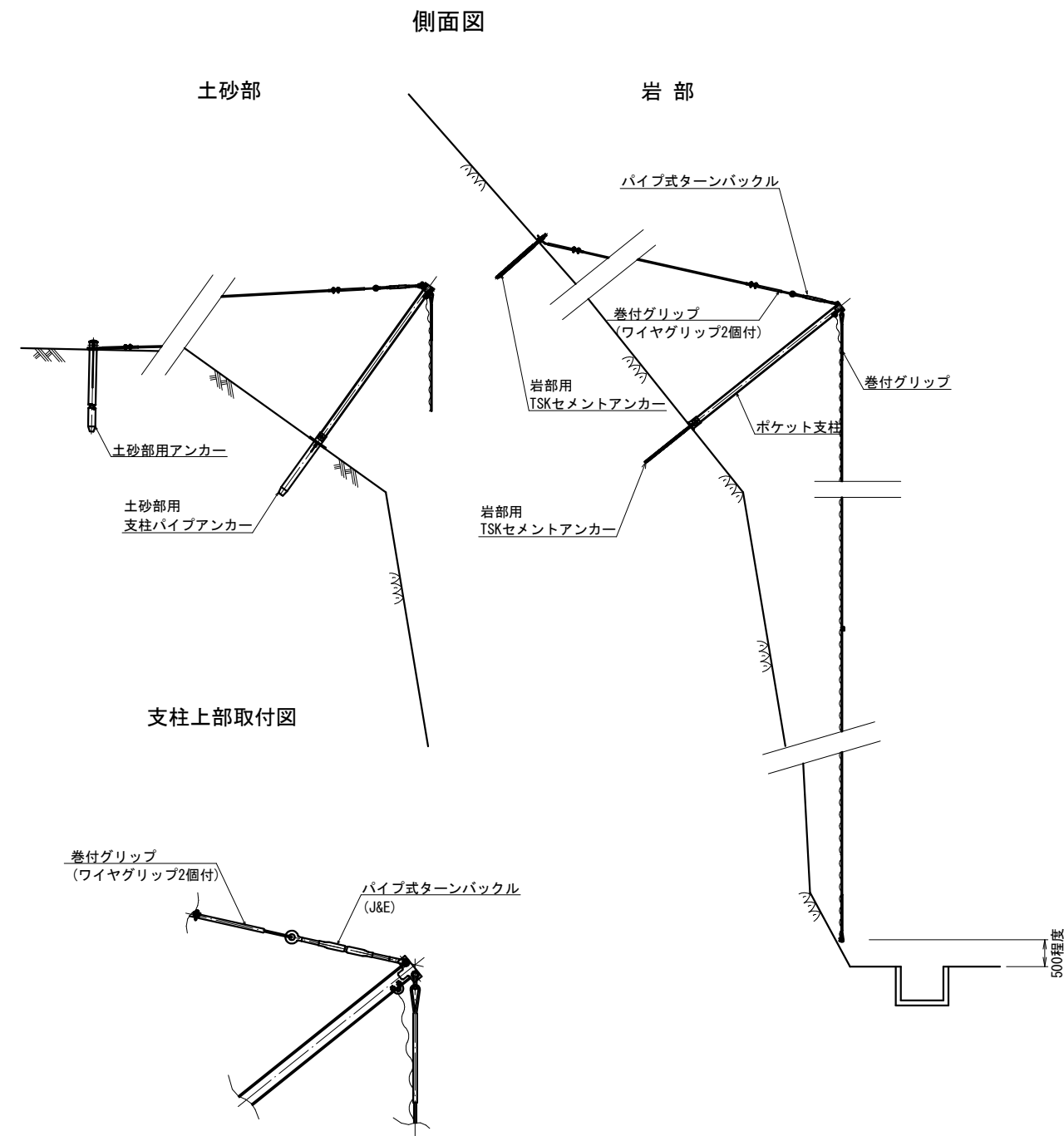
* ロープの端末処理に使用（両端 2本）
* 巻付グリップが設置困難な箇所に使用
* 端部折り返し部に 4個

* 主ロープの2スパンに 1個
* 主ロープ 1本に 1個

* 端部ロープに使用する

工事名	災害防除（京都広河原美山線）工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	ロープ伏工 展開図		
事業年度	令和7年度		
縮尺	図 示	図面番号	11 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

落石防止網工 構造図 (1) S=1:100
(50kJ対応)



金網の使用数量	
金網幅	:3.3m
最上段横ロープ折返し代	:0.2m

	金網	支柱吊ロープ	縦ロープ	横ロープ	縦補強ロープ	岩部用アンカー	結合コイル	クロスクリップ	パイプ式ターンバックル
TPH-3.2	3.2φ×50×50	3×7 14φ	3×7 14φ	3×7 14φ	3×7 12φ	D29 (M27) ×1000	3.2φ×50×300	(小) 3.2t×60×60	22φ×325

※ 各部材は上記同等品以上とする。
※ 環境対策仕様 「タフコーティッド (変性飽和ポリエステル樹脂塗装) (TF)」
アンカー及び支柱以外の部材は、環境対策仕様として、亜鉛めっき後、
タフコーティッドを施す。
※ 塗装色はダークブラウン (10YR2.0/1.0) とする。

工事名	災害防除 (京都広河原美山線) 工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	落石防止網工 構造図 (1)		
事業年度	令和7年度		
縮尺	S=1:100	図面番号	12 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

落石防止網工 構造図 (2)

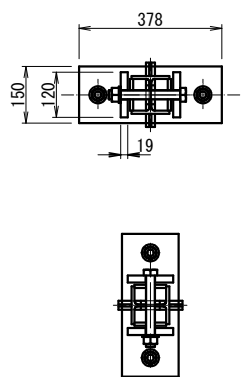
(50k J 対応)

部材図

※ 環境対策仕様 「タフコーティッド（変性飽和ポリエステル樹脂塗装）（TF）」
アンカー及び支柱以外の部材は、環境対策仕様として、亜鉛めっき後、
タフコーティッドを施す。
※ 塗装色はダークブラウン（10YR2.0/1.0）とする。

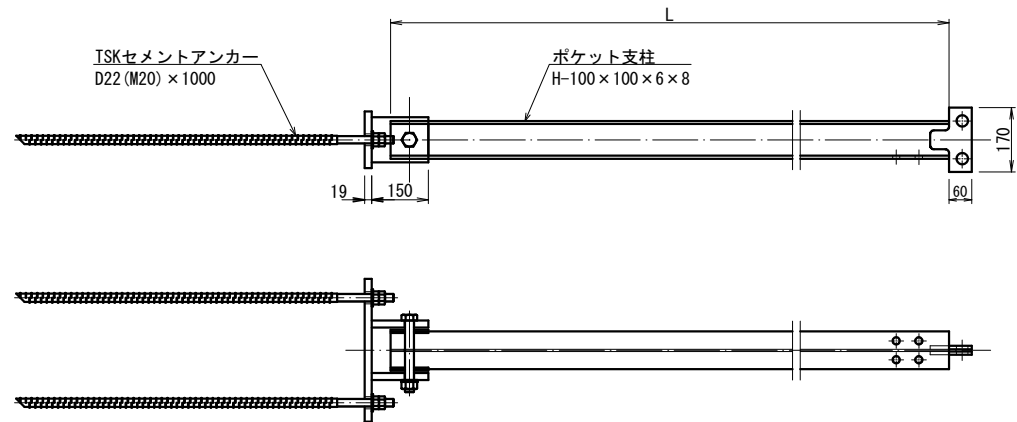
ポケット支柱
H-100×100×6×8-L

	2100
	2600
L	3100
	3600
	4100

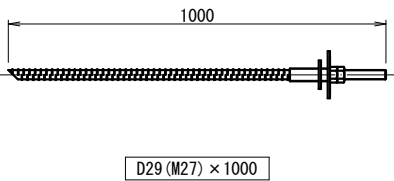


支柱
S=1/20

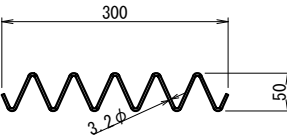
岩部用



岩部用
TSKセメントアンカー
S=1/20



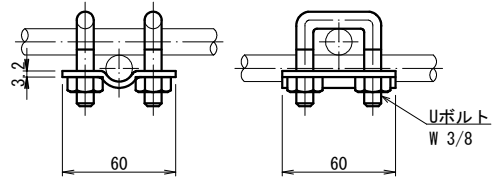
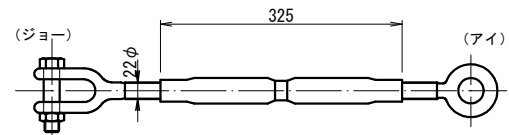
結合コイル 3.2φ
S=1/10



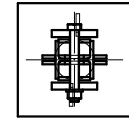
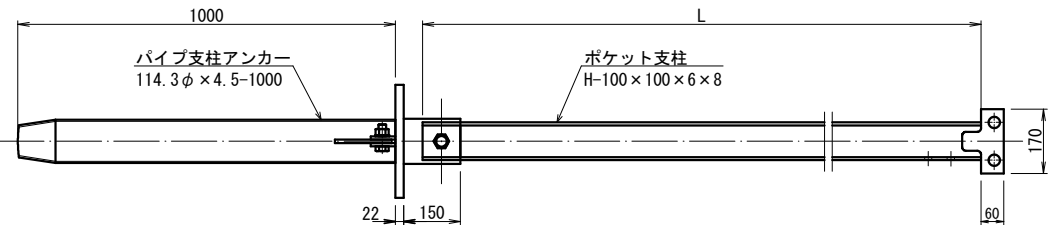
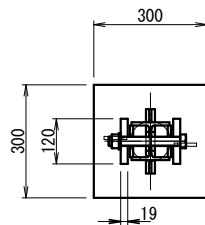
結合コイル使用数量	
最上段横ロープ	: 3mに8個
横ロープ	: 3mに4個
縦ロープ	: 5mに8個
縦補強ロープ	: 5mに5個

クロスクリップ
(小) 3.2t×60×60
S=1/4

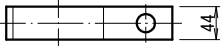
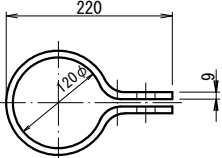
パイプ式ターンバックル (J&E) 22φ
S=1/10



土砂部用



ターンバックル取付金具
(大) 土砂部用
S=1/10



巻付グリップ



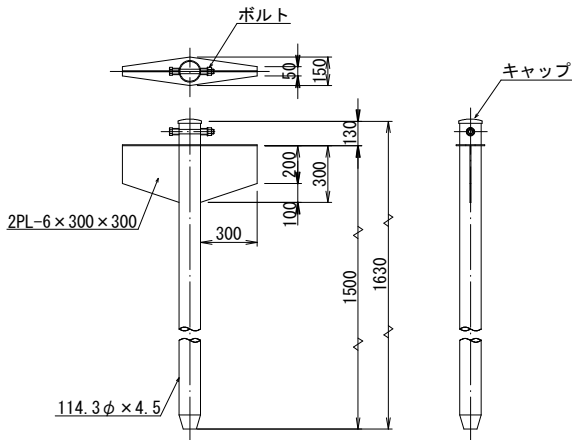
※横ロープ・吊ロープに使用する場合は、
巻付部端部をワイヤグリップにて
十分に緊縛すること。

※図面は巻付長を途中までとしているが、必要巻付長はAすべてとする。

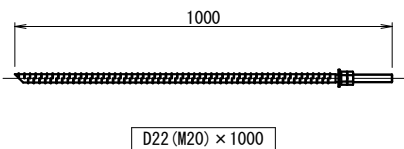
寸法表

区別	寸法	呼称寸法	A
巻付グリップ (E型)	14φ用-1300	1300	1300
: 端末用	12φ用-1000	1000	1000
巻付グリップ (R型)	14φ用-1480	1480	1480
: パイプ用			

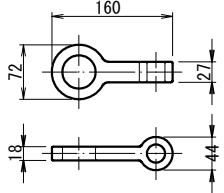
土砂部用
B型ロケットアンカー
114.3φ × 4.5-1630



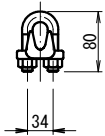
岩部用
裾止セメントアンカー
S=1/20



ターンバックル取付金具
(小) 岩部用
S=1/10



ワイヤグリップ
F-18
S=1/10



工事名	災害防除（京都広河原美山線）工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	落石防止網工 構造図 (2)		
事業年度	令和 7 年度		
縮尺	図 示	図面番号	13 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

ロープ掛工 参考断面図・部品詳細図

NO. 22

参考断面図

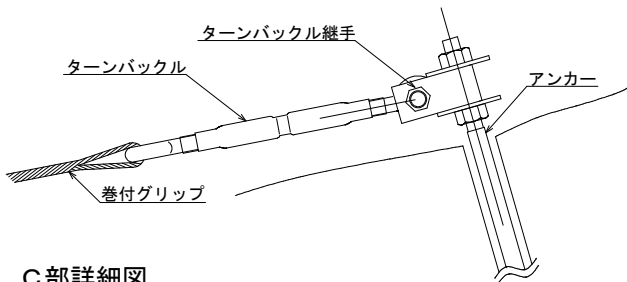
部品詳細図

岩盤用アンカー SD345 D22-1000

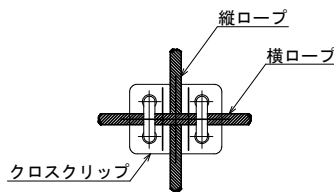
ワイヤーロープ
12φ 3×7 G/0

ターンバックル (22φ J&E)

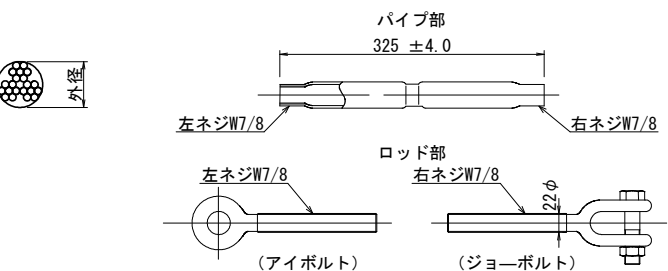
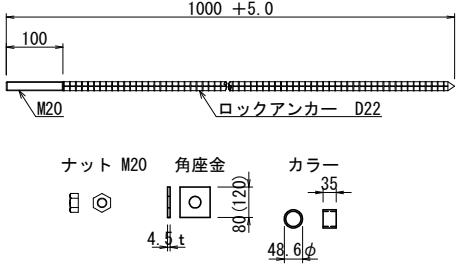
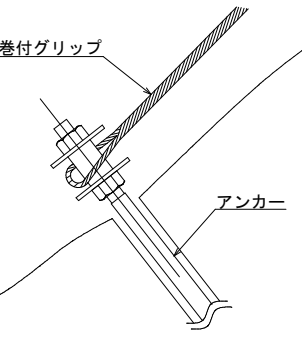
A 部詳細図



C 部詳細図



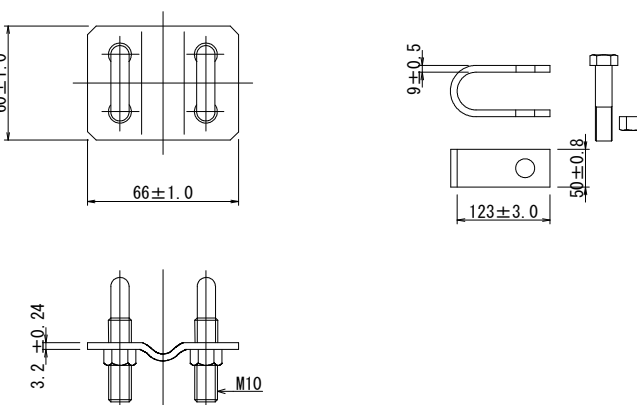
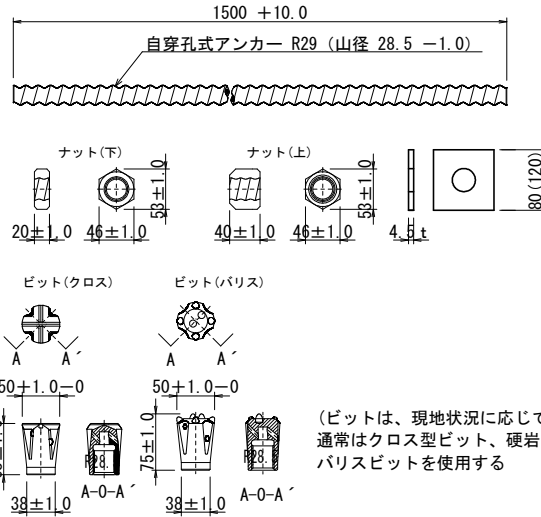
B 部詳細図



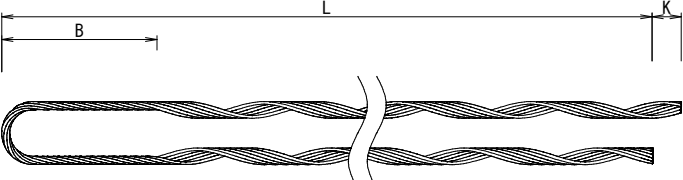
土中用アンカー R29-1500

クロスクリップ (小)

ターンバックル継手
9 t × 50 × 123



巻付グリップ 12φ用

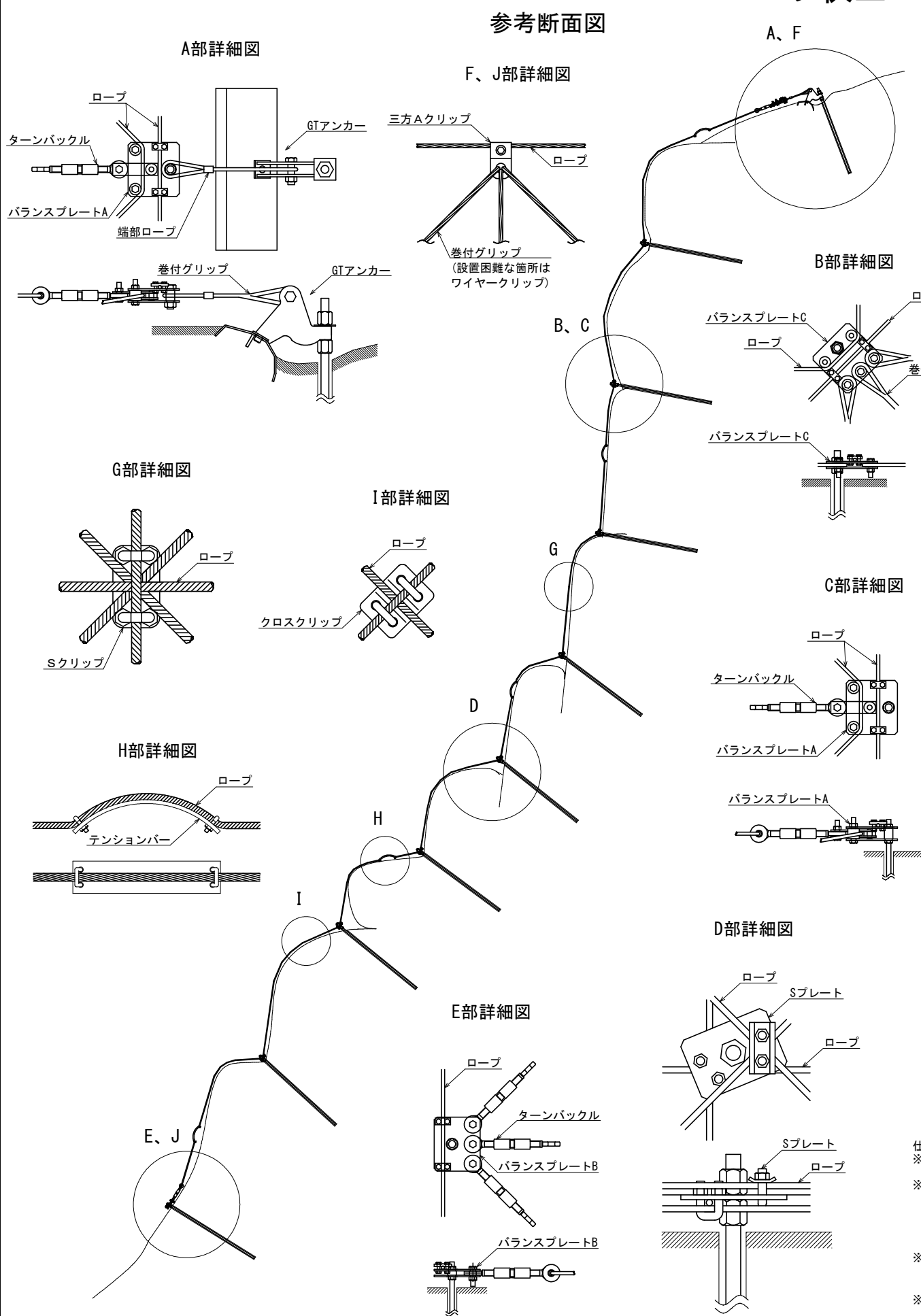


ロープ径	L	B	K
12φ	900 +50	160	30 ±15

※ 部材は、熔融亜鉛めっき仕上げ(JIS H8641 HDZ-35 等)
但し、材料等の変更に伴い各部品が変わる場合がある。
※ 塗装色はダークブラウン (10YR2.0/1.0) とする。

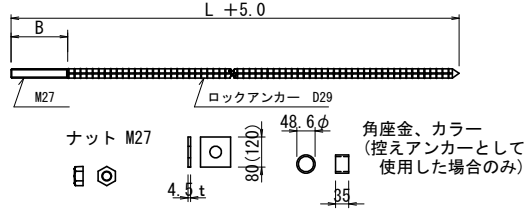
工事名	災害防除 (京都広河原美山線) 工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	ロープ掛工 参考断面図・部品詳細図		
事業年度	令和7年度		
縮尺	-	図面番号	14 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

ロープ伏工 参考断面図・部品詳細図(1)



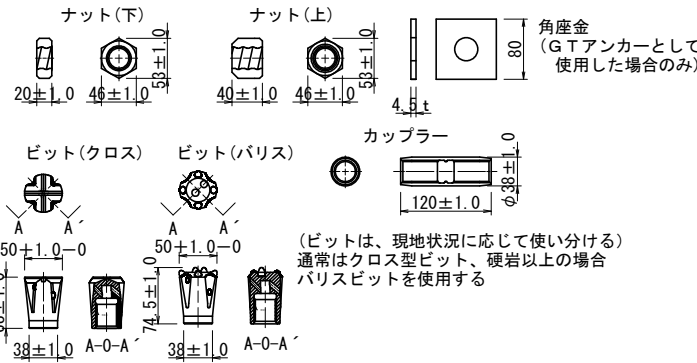
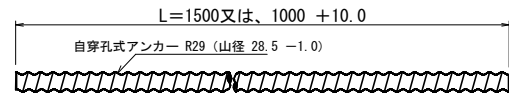
岩部用アンカー SD345 D29

アンカー長	L	B	ナット
L=1000	1000	150 (M27)	2
L=1500	1500	150 (M27)	2
L=2000	2000	150 (M27)	2

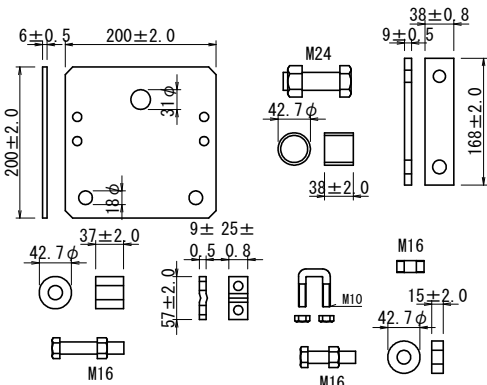


土中用アンカー R29

アンカー長	自穿孔	ビット	カブラー	ナット
L=1500	1500	1	0	2
L=2000	1000+1000	1	1	2
L=2500	1500+1000	1	1	2



バランスプレートA (※2)

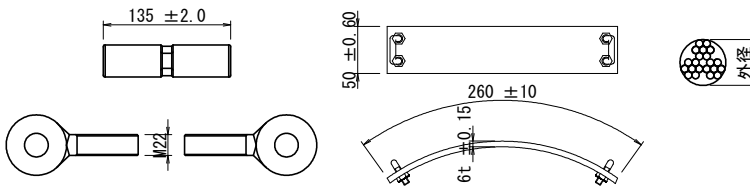


仕様部材の特徴
※1. テンションバー (張力維持具)
季節によるワイヤーロープの緩み緊張を緩和し年間を通じてワイヤーロープの張力を保持する部材。
※2. バランスプレート
ワイヤーロープの張力を分散させる構造になっており、抑止力を均等にさせる部材。

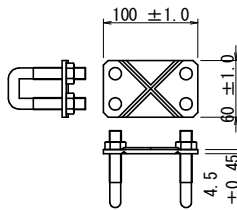
※ 部材は、溶融亜鉛めっき仕上げ (JIS H8641 HDZ-35 等)
但し、材料等の変更に伴い各部品が変わる場合がある。
※ 塗装色はダークブラウン (10YR2.0/1.0) とする。

部品詳細図

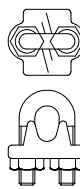
ターンバックル (22φ E&E) テンションバー (※1)



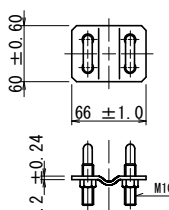
Sクリップ



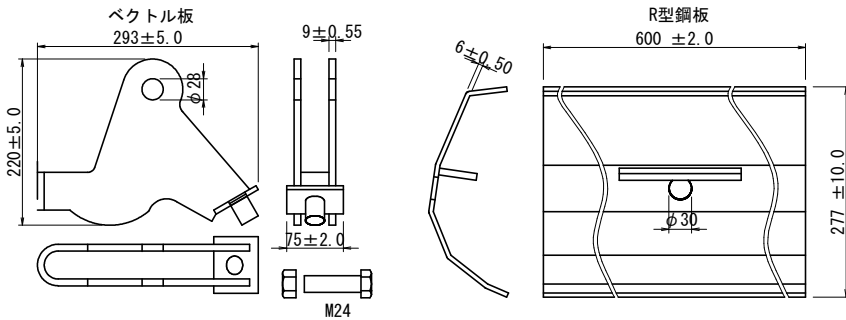
ワイヤークリップ (12φ用) (JIS B 2809)



クロスクリップ (小)

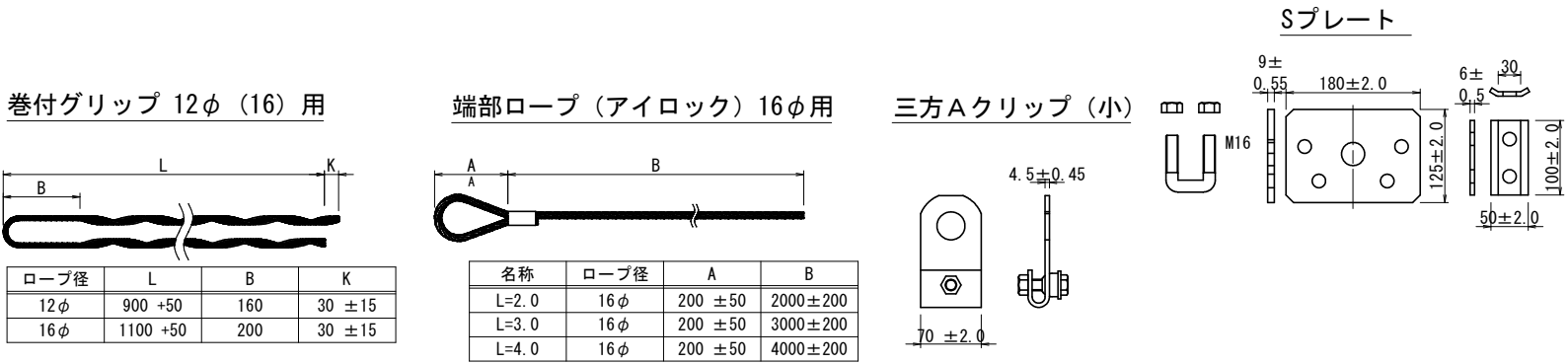


GTアンカー



工事名	災害防除 (京都広河原美山線) 工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	ロープ伏工 参考断面図・部品詳細図(1)		
事業年度	令和7年度		
縮尺	-	図面番号	15 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

ロープ伏工 部品詳細図(2)



仕様部材の特徴
※1. テンションバー（張力維持具）
季節によるワイヤーロープの緩み緊張を緩和し年間を通じてワイヤーロープの張力を保持する部材。
※2. バランスプレート
ワイヤーロープの張力を分散させる構造になっており、抑止力を均等にさせる部材。

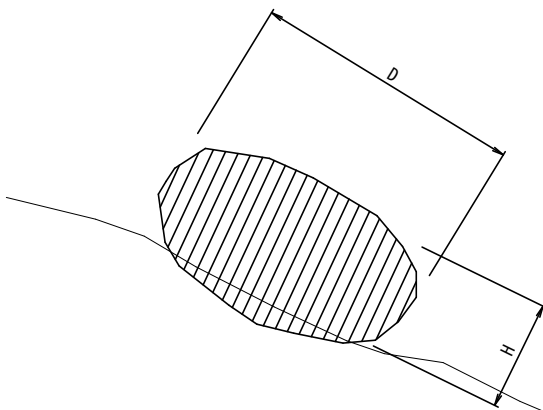
※ 部材は、溶融亜鉛めっき仕上げ（JIS H8641 HDZ-35 等）
但し、材料等の変更に伴い各部品が変わる場合がある。
※ 塗装色はダークブラウン（10YR2.0/1.0）とする。

工事名	災害防除（京都広河原美山線）工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	ロープ伏工 部品詳細図(2)		
事業年度	令和7年度		
縮尺	-	図面番号	16／20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

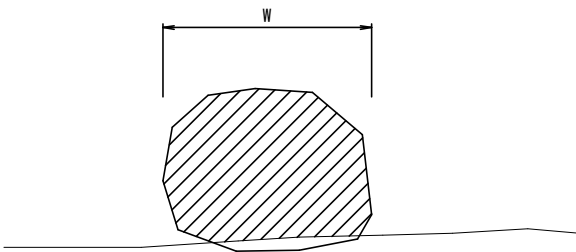
小割除去工 構造図

部材図

断面図



正面図



小割除去工 寸法表

番 号	石の大きさ 縦×横×奥行 (m)	小割除去 (m3)	摘 要
6	0.7×0.5×0.4	0.14	
7	0.6×1.1×1.0	0.66	
8	0.4×0.6×0.4	0.10	
13	0.5×0.6×1.0	0.30	
16	0.9×0.4×0.3	0.11	
20	0.6×0.9×0.3	0.16	
26	0.4×0.5×0.6	0.12	
31	0.6×0.4×0.4	0.10	
	合計	1.69	

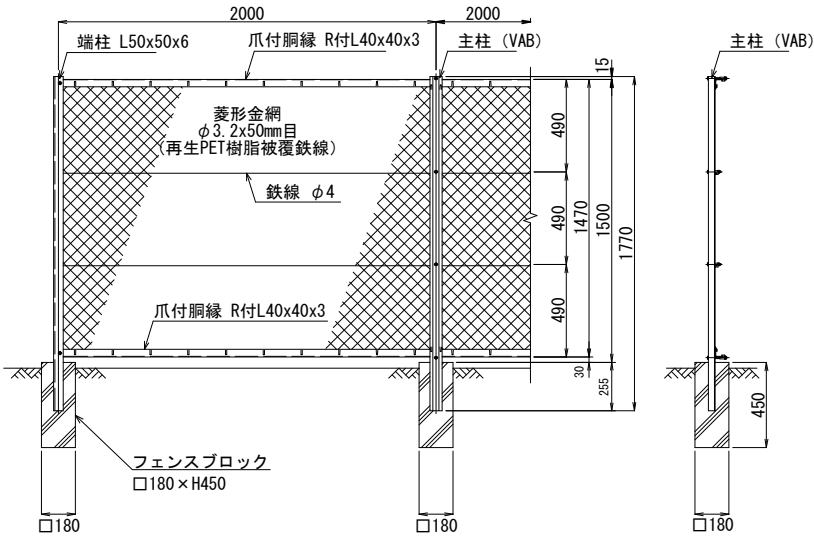
工事名	災害防除（京都広河原美山線）工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	小割除去工 構造図		
事業年度	令和 7 年度		
縮尺	-	図面番号	17 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

構造図(1) S=1:40

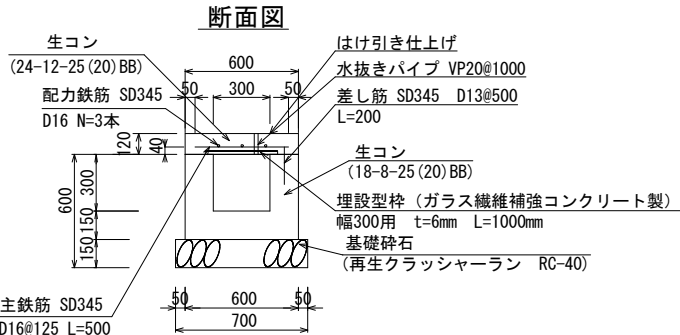
ネットフェンス
(既設再利用)

正面図

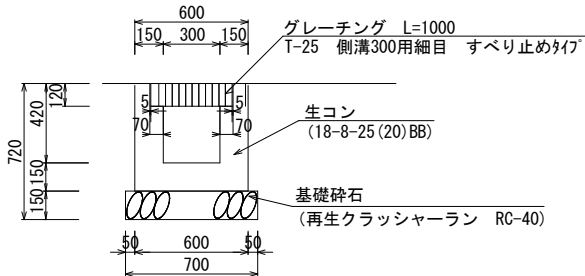
側面図



現場打側溝（一般部）

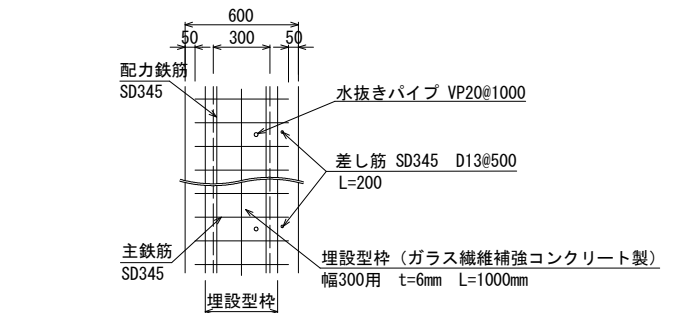


現場打側溝（グレーチング部）



断面図

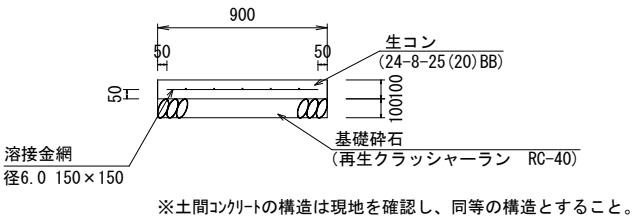
平面図



種別	材料表（10m当り）		
	基礎砕石 (m2)	型枠 (一般型枠) (m2)	生コンクリート (18-8-25 (20) BB) (m3)
現場打側溝 (グレーチング部)	7.0	18.0	1.65

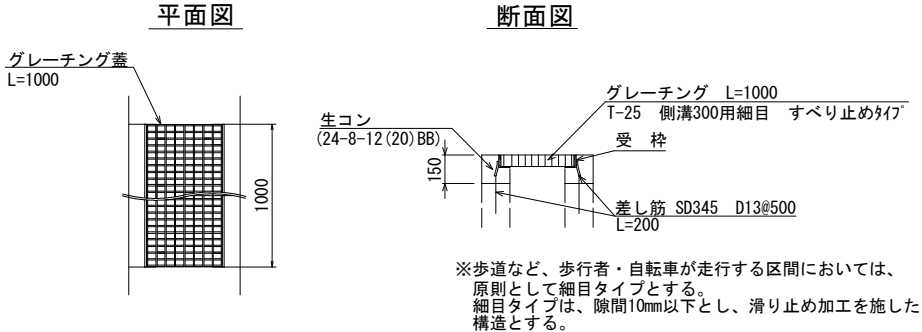
土間コンクリート

断面図



グレーチング部

断面図



種別	材料表（10m当り）			
	基礎砕石 (m2)	型枠 (一般型枠) (m2)	溶接金網 (m2)	生コンクリート (24-8-25 (20) BB) (m3)
土間コンクリート	9.0	1.2	6.2	0.9

種別	材料表（10m当り）									
	基礎砕石 (m2)	型枠 (一般型枠) (m2)	型枠 (埋設型枠) (m2)	埋設型枠 (材料) (m)	生コンクリート (18-8-25 (20) BB) (m3)	生コンクリート (24-12-25 (20) BB) (m3)	鉄筋 (差し筋) (t)	鉄筋 (主鉄筋、配力鉄筋) (t)	目地板 (m2)	水抜き パイプ (m)
現場打側溝 (一般部)	7.0	18.0	2.4	10	1.8	0.7	0.004	0.109	0.03	1.2

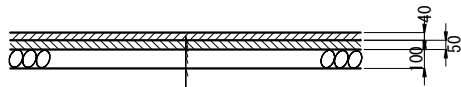
※埋設型枠は、インフラテック株式会社製KCフォームと同等品以上とする。
※瀝青繊維質目地板 (t=10) を、おおむね20mに1箇所設置する。

工事名	災害防除（京都広河原美山線）工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	構造図(1)		
事業年度	令和7年度		
縮尺	S=1:40	図面番号	18 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

構造図(2)

アスファルト舗装
(仮設道路舗装工)

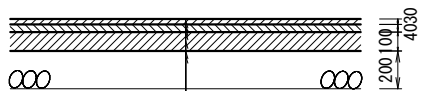
S=1:40



表層:再生密粒度7スコン(13) t=40
タックコート PK-4
基層:再生粗粒度7スコン(20) t=50
プライムコート PK-3
上層路盤:再生粒度調整碎石 RM-30 t=100
不陸整正:補足材料の有無:無し

アスファルト舗装
(舗装工)

S=1:40



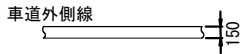
表層:再生密粒度7スコン(13) t=30
タックコート PK-4
基層:再生粗粒度7スコン(20) t=40
タックコート PK-4
上層路盤:再生AS安定処理(25) t=100
プライムコート PK-3
上層路盤:再生粒度調整碎石 RM-30 t=200

※7スコン混合物の締固め後密度は以下のとおりとする。

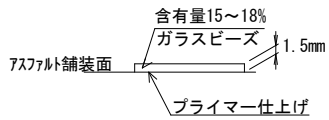
再生密粒度7スコン(13) 2.35t/m3
再生粗粒度7スコン(20) 2.35t/m3
再生AS安定処理(25) 2.35t/m3

熔融式区画線(白色)

(一般図)



(断面図)

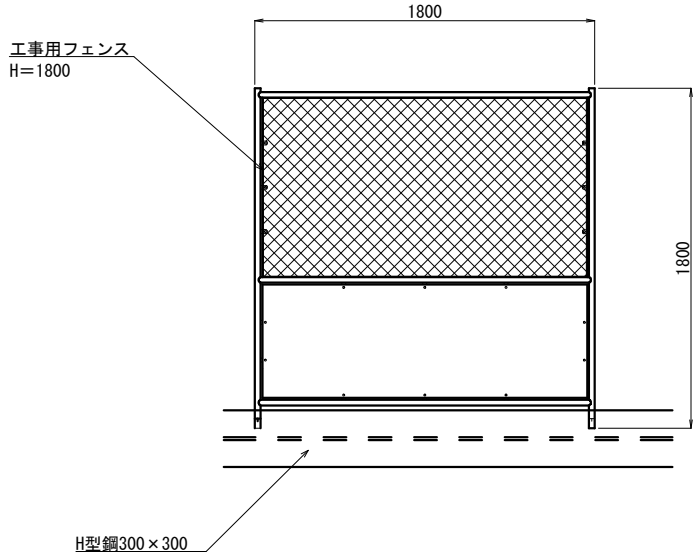


※品質の規格は、共通仕様書を参照すること。

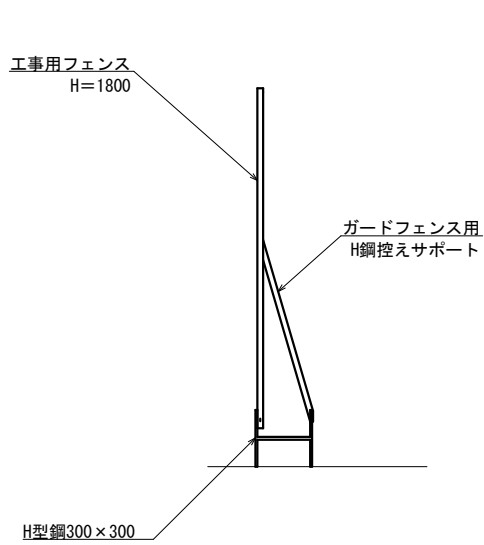
工事用ガードフェンス(H形鋼併用)

S=1:40

正面図



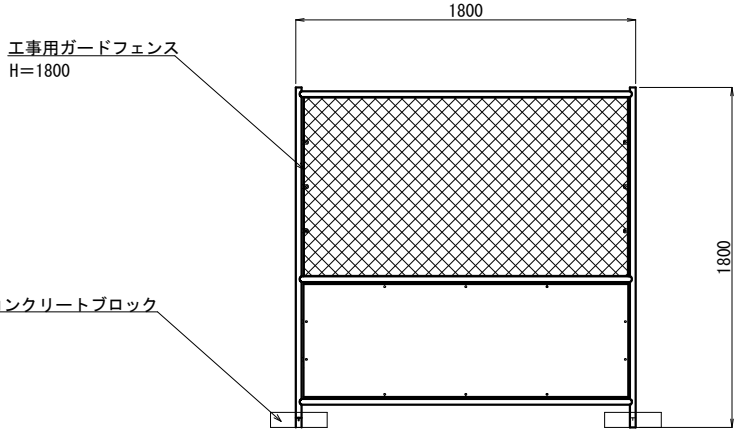
側面図



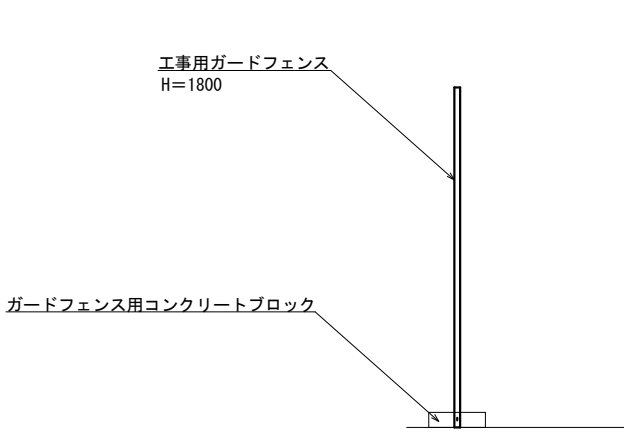
工事用ガードフェンス

S=1:40

正面図



側面図



工事名	災害防除（京都広河原美山線）工事		
工事場所	京都市左京区鞍馬本町 地内		
図面名	構造図(2)		
事業年度	令和7年度		
縮尺	図示	図面番号	19 / 20
京都市建設局土木管理部左京土木みどり事務所			

仮設計画図（参考図）

